第304回埼玉医科大学病院治験審査委員会議の記録の概要

日 時 2019年5月28(火)16:00~17:10

場 所 丸木記念館 7 階 第一会議室(全委員数 15 名、定足数 10 名)

出席委員:岡田浩一(委員長)、加瀬康弘(副委員長)、丸山敬、大竹明、門野夕峰、橋本正良、松尾幸治、高橋 一司、太田幸夫、小林大介、杉本修、小久保より子、小和瀬由美子、藤野みどり、箕輪真嗣(15/15)

記

【審議事項】

≪新規申請≫

◎ 日本イーライリリー株式会社の依頼による片頭痛患者を対象とした LY573144 の第 II 相試験 (№1063) 審議概要:新規申請に関して、治験分担医師より治験の概要、治験実施計画書、説明文書・同意文書等の

申請資料の説明があった。委員より質問事項が提示され、治験責任医師より回答がなされた。そ

れらを含め、当院での治験の実施に関して、審議した。

審議結果:承認

◎ 日本イーライリリー株式会社の依頼による片頭痛患者を対象とした LY573144 の第 II 相試験 (№1064)

審議概要:新規申請に関して、治験責任医師より治験の概要、治験実施計画書、説明文書・同意文書等の

申請資料の提出があった。それらを含め、当院での治験の実施に関して、審議した。

審議結果:承認

≪治験実施の一部変更、重篤な有害事象、安全性情報等に関する報告、実施状況報告等≫

◎ サンファーマ株式会社の依頼による中等症から重症の局面型皮疹を有する乾癬(尋常性乾癬及び関節症性乾癬を含む)患者を対象とした SCH900222/MK-3222 の第Ⅲ相試験、及び長期安全性延長試験(№954)

審議概要:安全性情報等に関する報告書、治験契約書変更、治験実施状況報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

◎ (医師主導治験) SPP-004 のミトコンドリア病を対象とした多施設共同長期投与試験/第Ⅱ相(№988)

審議概要:安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

◎ ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼による関節リウマチ患者を対象とした第Ⅲ相試験(No.991)

審議概要:安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

◎ アステラス・アムジェン・バイオファーマ株式会社の依頼による第Ⅱ相試験(No.995)

審議概要:安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

◎ アステラス・アムジェン・バイオファーマ株式会社の依頼による第Ⅱ相試験 (№996)

審議概要:安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

○ エーザイ株式会社の依頼による BAN2401 の第 II 相試験 (№.999)

審議概要:説明文書・同意文書変更、治験薬概要書変更に関して、治験の継続することの妥当性について

審議した。

審議結果:承認

◎ アレクシオンファーマ合同会社の依頼による成人及び青少年の非典型溶血性尿毒症症候群(aHUS) 患者を対象とした第Ⅲ相試験(No.1016)

審議概要:安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

◎ 日本イーライリリー株式会社の依頼による片頭痛患者を対象とした LY2951742 の長期投与試験 (第Ⅲ相) (№1018)

審議概要:安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

◎ 日本イーライリリー株式会社の依頼による片頭痛患者を対象とした LY2951742 の長期投与試験 (第Ⅲ相) (№1020)

審議概要:安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

◎ ギリアド・サイエンシズ株式会社の依頼による関節リウマチ患者を対象とした Filgotinib の第Ⅲ相試験 (No.1024)

審議概要:安全性情報等に関する報告書、治験実施計画書変更、治験実施状況報告書に関して、治験の継

続することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

◎ バイオジェン・ジャパン株式会社の依頼による早期アルツハイマー病患者を対象とした BIIB037 の第Ⅲ相試験 (№1028)

審議概要:安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

◎ アッヴィ合同会社の依頼による活動性強直性脊髄炎患者における Upadacitinib の第Ⅱb/Ⅲ相試験(№1031) 審議概要:安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。 審議結果:承認

◎ 大塚製薬の依頼による慢性片頭痛患者を対象とした TEV-48125 の第Ⅱb/Ⅲ相試験(No.1034)

審議概要:安全性情報等に関する報告書、治験契約書変更、治験実施状況報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

◎ 大塚製薬の依頼による反復性片頭痛患者を対象とした TEV-48125 の第 II b/III 相試験 (№1035)

審議概要:安全性情報等に関する報告書、治験契約書変更、治験実施状況報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

◎ 大塚製薬の依頼による片頭痛患者を対象とした TEV-48125 の第Ⅲ相試験 (№1036)

審議概要:安全性情報等に関する報告書、治験契約書変更、治験実施状況報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

◎ 大塚製薬の依頼による慢性片頭痛患者を対象とした TEV-48125 の第 II b/III 相試験 (№1037)

審議概要:安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

◎ 大塚製薬の依頼による反復性片頭痛患者を対象とした TEV-48125 の第Ⅱb/Ⅲ相試験(No.1038)

審議概要:安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

◎ 大塚製薬の依頼による片頭痛患者を対象とした TEV-48125 の第Ⅲ相試験(No.1039)

審議概要:安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

◎ ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼による特発性炎症性筋疾患患者を対象とした BMS-188667 (アバタセプト) の第Ⅲ相試験(No.1041)

審議概要:安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

◎ 千寿製薬株式会社の依頼による加齢黄斑変性症を対象とした SJP-0133 の第 III 相試験(№1042)

審議概要:治験分担医師変更、治験実施状況報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議

した。

◎ シミック株式会社(治験国内管理人)の依頼による抗好中球細胞質抗体(ANCA)関連血管炎患者を対象に、リツキシマブ又はシクロホスファミド/アザチオプリンと併用投与したときのCCX168(avacopan)の安全性及び有効性を評価する無作為化、二重盲検、実薬対照、第 III 相臨床試験(№1043)

審議概要:安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

◎ (医師主導治験) SPP-004 のミトコンドリア病を対象とした多施設共同試験(検証)/第Ⅲ相(No.1044)

審議概要: 重篤な有害事象報告書、安全性情報等に関する報告書、モニタリング報告書、治験実施状況報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

◎ サノフィ株式会社の依頼による特発性寒冷凝集素症患者を対象とした BIVV009 の第 3 相多施設共同非盲検試験(№1045)

審議概要: 重篤な有害事象報告、治験分担医師変更、治験実施状況報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

◎ 協和発酵キリン株式会社の依頼による糖尿病性腎臓病患者を対象とした RTA 402 (Bardoxolone methyl) の第 Ⅲ相試験(No.1046)

審議結果:承認

○ エーザイ株式会社の依頼による早期アルツハイマー病患者を対象とした E2609 の第Ⅲ相試験(№1047)審議概要:安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。審議結果:承認

◎ 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社の依頼による「間質性肺疾患を伴う全身性強皮症」(SSc-ILD)の 患者を対象に、ニンテダニブの長期的な安全性を検討する非盲検延長試験(№1048)

審議概要:安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

◎ ギリアド・サイエンシズ株式会社の依頼による関節リウマチ患者を対象とした Filgotinib の第Ⅲ相試験 (No.1053)

審議概要:安全性情報等に関する報告書、治験実施計画書変更、治験実施状況報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

◎ (医師主導治験)SPP-004 のミトコンドリア病を対象とした多施設共同長期投与試験(検証試験後)/第Ⅲ相 (№1054)

審議概要: 重篤な有害事象報告書、安全性情報等に関する報告書、モニタリング報告書、治験実施状況報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

◎ ノボ ノルディスク ファーマ株式会社の依頼による関節リウマチ患者を対象としたFilgotinibの第Ⅲ相試験 (№1055)

審議概要:治験契約書変更、治験実施状況報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

◎ アステラス・アムジェン・バイオファーマ株式会社の依頼による片頭痛患者を対象とした AMG 334 第Ⅲ相試験 (N₀1056)

審議概要:安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

◎ アステラス・アムジェン・バイオファーマ株式会社の依頼による片頭痛患者を対象とした AMG 334 第Ⅲ相試験 (No.1057)

審議概要:安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

◎ 大正製薬株式会社の依頼による第 I 相試験 (№.1058)

審議概要:安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

◎ キッセイ薬品工業株式会社の依頼による MR13A9 の第Ⅱ相試験 (No.1059)

審議概要:電子日誌の概要、治験実施状況報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

◎ パレクセルインターナショナル株式会社(治験国内管理人)の依頼による高コレステロール血症患者を対象としたエビナクマブの第 II 相試験(№1060)

審議概要:安全性情報等に関する報告書、被験者の健康被害の補償について説明した文書、治験契約書変 更、治験実施状況報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

審議結果:承認

◎ キッセイ薬品工業株式会社の依頼による前期第Ⅱ相臨床試験(No.1061)

審議概要:安全性情報等に関する報告書に関して、治験の継続することの妥当性について審議した。

【報告事項】

<前回、「修正の上で承認」となった事項>

以下の事項は、前回の治験審査委員会で「修正の上で承認」となった申請について、治験実施計画書等修正報告書、回答書が提出され、修正が適切になされていることが確認されたことが、報告され承認された。

- ◎ セルジーン株式会社の依頼による日本人の中等症又は重症の活動性潰瘍性大腸炎患者を対象として ozanimod を経口投与したときの有効性及び長期安全性を評価する第 2/3 相多施設共同ランダム化二重盲検プラセボ対 照試験(№1062)
- <治験終了報告書>

以下の事項は報告されて了承された。

- ◎ JCRファーマ株式会社の依頼による JCR-051 のファブリー病患者を対象とした継続投与試験(№1032)
- ◎ 塩野義製薬株式会社の依頼による SR-0379 の第2相試験(No.1049)
- ≪治験に関する変更等≫

以下の事項は報告されて了承された。

- ◎ 大塚製薬の依頼による慢性片頭痛患者を対象とした TEV-48125 の第 Ⅱ b/Ⅲ 相試験 (No.1037)
- ◎ 大塚製薬の依頼による反復性片頭痛患者を対象とした TEV-48125 の第Ⅱb/Ⅲ相試験(No.1038)
- ◎ 大塚製薬の依頼による片頭痛患者を対象とした TEV-48125 の第Ⅲ相試験(No.1039)